

令和6年度 市民の声提案箱 回答

番号	受付日	回答日	回答方法	担当課
28	8月2日	8月9日	メール	生涯学習課、教育総務課
提案内容 ●みなとテラスでの子どものマナーについて 最近みなとテラスで、子どもたちが大騒ぎをしていて、非常に迷惑な行動が目立ちます。 椅子やソファを占拠する、床に座り込む、寝そべる、走り回る、大声や奇声を発する、テーブルや床にごみを放置する、トイレに生ごみを放置する、上半身裸や裸足でうろつく、ボールや物を投げる、2階から物を落とす、注意する大人を挑発するなど、挙げればきりがなく、とても不快な思いをしています。 小さな子どもを連れてよく利用していますが、最近は身の危険さえ感じています。 ほかの方に危害を加えかねない、行き過ぎた行為が目立ち、早急に適切な対策を講じていただきたいと思います。				
回答内容 夏休み期間に入ってから、学生の利用が増えており、ご意見でもいただいた、一部の中学生の迷惑な行動につきましては、ほかの利用者からも苦情が届いているため、施設管理団体と協議し、巡回して学生に注意するなどの対応を行っています。 しかしながら、施設管理団体のスタッフが注意しても、一時的に治まるだけで効果がなく、中学校の先生に来ていただいたり、警察に通報したりしたケースもありますが、改善が見られない状況です。 現在の対応としましては、館内のよく見える場所に、「施設利用のルール」を掲示し、ルールを守れない学生には、強制的に退館していただく措置をとっているところです。 あわせて、学校側から、マチコミ（学校と保護者間の情報共有・連絡ソフト）を活用して生徒の保護者に対して、改めて「公共施設の利用」についての注意喚起をお願いしているところです。 引き続き、誰もが気持ちよく利用できる施設を目指してまいりますので、施設運営において、お気づきの点がございましたら、ご意見・ご提案をいただきますようお願いいたします。				

番号	受付日	回答日	回答方法	担当課
29	8月2日	8月26日	メール	教育総務課、総務課、防災危機管理課、都市整備課、建築営繕課、管理課、長寿社会課
提案内容 ●市報で市長の2期目の重点事項の、小中学校の再編（校舎の建て替え）と市庁舎の建て替えは、将来の住民生活への悪影響が心配。				

令和6年度 市民の声提案箱 回答

- ・2050年の日本の人口推計は9515万で25.5%減。今の子供達が子育てしている時。
 - ・日本の国際競争力は低い。成長分野(電気自動車、自動運転、半導体の設計や製造、風力太陽光発電、スマホやPCのOSやソフト開発、医療医薬、宇宙開発)で欧米や中国との格差拡大中で将来不安。
 - ・今ある物を改良し再利用し費用を最小限に。
- 災害から生命や財産を守るのに税金を使うのは良いと思う。
- ・水道管や橋の耐震化
 - ・避難所の耐震性を積雪で屋根が重い条件でも基礎も含め許容応力度計算で耐震等級2または3に改修。避難所の入口から避難ベットまでの通路の安全確認(特にガラス部。強風で物が飛んで来ても大丈夫か)。必要な駐車場確保。車侵入場所の側溝蓋の破損や落下の対応検討(幅広、深いと対応困難)。災害で車入口は、周辺のフェンス、壁、建物、倒木や折れ等の悪影響ないか。消防車や給水車は入れるか。避難所への道路(特に幹線)の街路樹折れたり倒れて車や歩行車や電線に影響しないか。避難所への水道管の耐震化。
 - ・市外にいて被災時、近くの避難所が分かるパンフレット欲しい。松江で被災したら避難方法分からない。車用、歩行者用、外国人用で老眼や子供でも分かり易いように、大きな太い濃い線と文字で日光で退色しても見やすいように。
 - ・浸水での住宅や農産物や農地被害で財産が影響受けるので、対策進捗状況を市報等で定期的に公表。・住民生活に影響大きい事や税金の使い方は、予算を決める前に住民の意見を反映しながら進めるのが民主主義と思う。
- 公営住宅は空き家を活用して欲しい。先進国なみに100年使える省エネで家中の温度湿度が快適な建築技術確立後なら新築も検討して良いと思う。
- 市役所からの書類は受取人が読みやすく分かり易く、改善して欲しい。介護保険料(仮徴収)徴収開始通知書は、読んでも分からない。老人向けなのに老眼では読めない字もある。
- ・以前自治会長していた時、避難困難者のリストを秘密保持の署名させられて、使い方も分からないまま保管させられ困った。

※意見の透明性確保の為、この内容変更する際は事前に連絡下さい。

回答内容

○小中学校の再編・市庁舎建て替えについて

小中学校の再編・市庁舎建て替えのいずれにつきましても、境港市の人口推計に基づき策定した境港市まちづくり総合プラン(5年間)及び境港市都市計画マスタープラン(20年間)などの諸計画(※)を踏まえ、将来的な財政負担を考慮した上で進めてまいります。

令和6年度 市民の声提案箱 回答

(※) 市が策定している計画については、ホームページからご確認できます。

<小中学校の再編について>

小中学校の再編につきまして、ご意見をいただきありがとうございます。

昨年度より庁内では、教育総務課、財政課、建築営繕課、子育て支援課、総合政策課の職員からワーキングチームを作り様々な視点から検討を進めております。このままの学校数を維持する場合の考えや、小中学校を合わせた施設分離型又は一体型の義務教育学校や公共施設の複合化をすることにより、財政負担の軽減や、新しい教育環境の創出が期待できるのではと考えております。

昨年度末に7地区の自治連合会と「小中学校の未来の姿について一緒に考える座談会」を行いました。その中では、「将来の学校と地域コミュニティの関係」「通学距離の問題」など心配する声が多くありました。やはり、学校は地域コミュニティの中核であり、多くの人が関わる重要な存在を実感したところです。小中学校の再編におきましては、各地区の子どもの減少状況、子どもたちの教育環境、地域の活性化を考慮しながら、施設の老朽化も合わせて慎重に進めてまいります。

<市庁舎建て替えについて>

市庁舎は建築後約63年が経過しており、平成22年には、耐震補強工事を行うとともに、外壁改修によりコンクリートの中酸化防止措置を講じて建物の延命を図ってまいりましたが、近い将来建て替えの必要が生じてまいります。

新庁舎の建設規模や場所、建て替えの時期等につきましては、今後市民の皆さんと意見交換を行いながら検討を進めてまいります。次世代の将来負担の低減に配慮しながら、人口減少といった社会変化にも対応した利便性の高い行政サービスを提供するとともに、住民が住みやすい街づくりを目指してまいります。

○災害から生命や財産を守るのに税金を使うことについて

《個別の内容について》

- ・ 水道管の耐震化については、米子市水道局が水道管の新設や老朽管の更新の際に、耐震性能の優れた水道管を布設しています。詳しくは、米子市水道局にお問い合わせください。
- ・ 避難所、道路、橋梁の耐震性能等については、国の基準を満たしたものとなっています。
- ・ 避難所までの経路等については、災害等において指定避難所を開設する場合は、災害の種類や状況等を考慮し、建物及び周囲を確認したうえで各地区公民館から開設することとしており、安全性を確保した上で決定します。

また、避難所までの安全な移動を確保するため、倒壊する危険がある空き家・ブロック塀等の撤去・補強に要する費用の補助制度を創設し、市報や市ホームページを通じて市民の皆様への周知・啓発を徹底するとともに、道路沿いの建築物が倒壊することを未然に防ぐ取り組みを行っています。

令和6年度 市民の声提案箱 回答

さらに、避難所までの道路が瓦れきや倒壊した家屋等で通れない状況になった場合に備え、建設業協議会と災害時の協定を締結して迅速に復旧できる体制としています。

- ・ 浸水対策についても、今年度完成見込みである「雨水管理総合計画」に基づき、雨水幹線の整備を進めていくとともに、内水ハザードマップの作製・市民配布も予定しています。
- ・ 旅行先等では、事前に、訪れる自治体のホームページ等で、想定される災害について、ハザードマップ等をご確認いただくことをお勧めします。

《市の全体的な考え方について》

本市では、住民の生命・財産を災害から保護するとともに、被害を軽減するため、さまざま防災対策に取り組んでいます。

耐震性能を満たした建物を避難所として指定、マンホールの浮上対策、橋梁の耐震化等を行い、避難道路の通行を確保するほか、住宅の耐震改修については、8月に耐震シェルター、耐震ベッドの補助制度を創設したところです。

自治体の防災対策も重要ではありますが、住民一人ひとりが防災を自分事として捉え、自分の身を守るという防災の基本である自助を意識いただき、日頃から災害に備える意識を持っていただけるよう、防災訓練や防災講演会、出前講座等、様々な機会を通じて啓発を続けてまいります。

なお、境港市が避難所に指定している主な施設は、耐震等級2以上（震度6強から東日本大震災時の揺れ相当の1.25倍の力に対して構造体の機能が確保される程度）になっております。

○公営住宅の空き家活用について

既存の市営住宅はエコ改善（外断熱、複層ガラス化、給排水の更新等）を施すことで建物の長寿命化を図り、より長く使用していく方針としています。

今後の整備につきましては、民間賃貸住宅の空き家を利用した借上型公営住宅など検討していきたいと考えております。

○市役所からの書類等について

ご指摘いただいたとおり、介護保険料の決定をお知らせする通知は、内容が分かりにくく、読みづらい言葉もございます。

介護保険制度が大変複雑で、保険料額や徴収方法もひとりひとり異なるため、すべてを簡単に表記することは難しいですが、同封するお知らせを分かりやすく大きな文字にするなど、改善に努めてまいります。

また、自治会に配付している避難行動要支援者名簿につきましては、名簿を受け取っていただくことに同意をいただいた自治会のみにお配りしており、災害時の備え及び日頃の見守り活動などに利用していただいております。自治会の中で保管にお困りの場合は回収いたしますので、長寿社会課までご連絡ください。

令和 6 年度 市民の声提案箱 回答

番号	受付日	回答日	回答方法	担当課
30	8月5日	8月19日	メール	福祉課、健康づくり推進課、水産 商工課
提案内容 ●ニート対策について 将来確実に困った事になるニートへの対処も考えなくてはならないのではないかな。				
回答内容 ニートとは、就労していない、就職活動も行っていない、家事や学校や職業訓練もしていない、15歳から34歳までの人を示す呼称です。「過去の人間関係にトラウマがある」、「就業に関して大きな挫折を味わった」などきっかけは様々です。 そのような状況の方に対しては、様々な相談・支援窓口があり、市においてご相談を受けた際には、必要な関係機関へつなぐなどしており、ニートの状態から早期に脱却し、経済的にも日常的にもしっかりと社会生活が送れるように支援する体制が整備されています。今後も引き続いて関係各部署が連携して対応してまいります。 なお、生活保護は資産能力その他あらゆる制度や方法を尽くして様々な努力をしてもなお、最低限の生活を維持できない場合に適用されるものです。 世帯主、世帯員の疾病の有無とそれにより就労が可能か否か、資産等の有無や他からの援助の可能性がないかなどの調査確認を行い、国の定める基準である最低生活費よりその世帯の収入等が少ない場合にその不足する部分を支援する制度です。 単に最低限度の生活を保障するというだけでなく、その方の自立の助長を図ることが目的とされています。就労可能な方には就労支援を行うなど積極的に自立へ向けてのサポートを行っています。				

番号	受付日	回答日	回答方法	担当課
31	8月7日	8月19日	メール	防災危機管理課
提案内容 ●終戦記念日の正午の市歌について 防災無線で行われている正午の市歌の放送について、8月15日の終戦の日には、正午に戦争で亡くなられた多くの方々を悼み黙とうをささげる方もおられます。その日だけは音量を落とすなどのご配慮を頂けたらと思います。				
回答内容 8月15日の終戦の日に、戦没者に対し、追悼の誠をささげ、平和を祈念することは大切なことと考えており、正午に黙とうをささげる方も多いことと思います。 毎日、正午には、防災行政無線から「境港市の歌」を放送していますが、事前に「追悼のため休止する」旨の放送を実施した上で、8月15日、当日正午の放送は、「休止」				

令和6年度 市民の声提案箱 回答

とさせていただきます。

番号	受付日	回答日	回答方法	担当課
32	8月13日	8月22日	メール	都市整備課、管理課
提案内容 ●中野緑地公園の舗装について いつも中野町の中野緑地公園を利用しています。車の出入りの舗装が剥がれ、ガタガタなので、治して欲しいです。車の駐車場の出入り口です。お願いします。				
回答内容 中野 緑地公園における出入口の舗装 につきまして、8 月 9 日に現地を確認し、ご提案いただきました内容を、管理者である境港管理組合に伝えました。 境港管理組合の回答は、令和6年9月末までに、舗装修繕を実施するとのことです。				

番号	受付日	回答日	回答方法	担当課
33	8月8日	8月21日	メール	農政課
提案内容 ●側溝の管理に係る注意喚起について 誠道町の一番西側の道路の側溝、グレーチングの上に横の畑の作物の終わったものが覆いかぶさったり、側溝内にも入り込んだり、土砂等もはいつている。これでは側溝の役割を果たさなくなっている。ここの畑は個人から業者が借り上げているらしく以前より畑の物を放置したり車両の駐車により車の通行に障害をきたしています。お互いの為でもあると思うので注意喚起をして頂きたいです。				
回答内容 ご指摘いただきました件につきましては、現地を確認し、該当農家の方とお会いし、適切な管理をしていただくように話をいたしました。 農地の適正管理につきましては、今後も市報等を通じて啓発を行い、注意喚起に努めてまいります。 何卒ご理解をいただきますようお願いします。				

番号	受付日	回答日	回答方法	担当課
34	8月13日	8月21日	メール	農政課

令和6年度 市民の声提案箱 回答

提案内容

●昨年の提案案件（中央墓苑川沿いのフェンス老朽化）について

お忘れではないと思いますが確認したく思います。約、一年前中央墓地（消防署横）の川べりのフェンスが錆びて、腐りかけて今のうちにやり替えをしないと事故に繋がる可能性が危惧される旨連絡差し上げましたがフェンスの支柱はほどなくやり替えになり喜んでおりましたがその後が一年たった今でも手付かずで未完です。この件は取りやめになったのでしょうか？

回答内容

中央墓園東側にある深田川沿いのフェンスにつきましては、昨年の7月に、業者と一緒に確認を行い、今すぐ朽ちる可能性は低いですが、危険な状態であるとの判断をいただき、錆びて腐っているフェンス部分を撤去しました。フェンスの張替えについても検討いたしましたが、張替え費用が高額になること、深田川沿いのフェンスは中央墓園より北側にのみ設置しており、南側には設置されていないこと、道路の幅員が広いことなどから、張替えは行わないことにしました。

支柱については強度に問題がなかったため再塗装と反射テープを巻き、ポールとして再活用することで安全対策を施したところです。また、注意喚起のため、ラミネート加工した「注意文：

川に近寄らないようにしましょう」を設置したところです。

何卒ご理解をいただきますようお願いいたします。

番号	受付日	回答日	回答方法	担当課
35	8月27日	9月5日	メール	環境・ごみ対策課

提案内容

●夕日ヶ丘地区の悪臭について

夕日ヶ丘に家を建てた7年前から、常に悪臭には悩まされてきました。鶏舎のにおい、堆肥のにおい、そして最近では生ごみのにおい。最近では住宅も増えてきたので、本気でこの問題の解決策を考えていただけないでしょうか。朝、悪臭で窓を開けることもできません。

●夕日ヶ丘地区の騒音について

ごみ処理の業者さんの重機の音が聞こえてきます。建屋で完全に囲むことなど、考えていただけないでしょうか。

回答内容

○悪臭について

夕日ヶ丘の住宅街の周辺には、臭いの原因となる養鶏場や干拓地の堆肥利用、生ごみ

令和6年度 市民の声提案箱 回答

堆肥化施設などがあり、ご指摘のとおり、風向きによってはその臭いが夕日ヶ丘の住宅街に入りこんできます。これまでも市では臭いの原因となる事業者に状況を伝え、関係機関と連携して、事業者の協力をいただきながら対策を取ってきたところです。

- ・養鶏場につきましては、鳥取県の家畜保健衛生所と連携し、毎年臭気計測を行っているほか、こまめに鶏糞を回収するなどの臭気及び害虫対策を実施していただいております。
- ・堆肥の利用につきましては、早めに土壌にすき込むことが臭い対策に有効であることから、本市農政課を通じ、農業者に対し、適正な堆肥利用を改めてお願いしたところです。
- ・生ごみ堆肥化施設につきましては、今回、現地を確認したところ、臭いの発生原因と推定されたことから、事業者に対し、発酵槽のフタの開閉を最小限にするなどの臭気対策の徹底を改めてお願いしたところです。

これらの対策はいずれも完全ではありませんが、市は、今回お願いした対策が実施されていることを定期的に確認するとともに、事業者とも協力しながら、最大限の悪臭対策に努めてまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

○騒音について

騒音の発生原因が、ご提案者様のご自宅の北側に位置する『境港市リサイクルセンター』であることを想定しての回答になります。

リサイクルセンターの施設内では、重機を使って、不燃ごみを運搬・処理しており、重機のエンジン音に加え、不燃ごみを集める音や不燃ごみを降ろす際の音など大きな音が発生することがあります。これらの作業は建屋内で行っているものの、建屋の搬入口は解放されているため、作業音を完全になくすことは大変難しい状況です。

今後におきましては、作業時の荷下ろし方法を工夫するなど、さらなる騒音対策を検討していきたいと思っております。

番号	受付日	回答日	回答方法	担当課
36	8月30日	9月10日	メール	税務課、総務課
提案内容				
●定額減税補足給付金会場の位置、空調、職員について				
定額減税補足給付金の受付が税務課窓口ではなく税務課から離れた別の場所に設けられているのか。申請書に不備があり返送され、持参したが場所がわかりづらかった。				
手続き中に待たされたが会場がとても暑く、職員の方は大丈夫だろうか心配になった。				
給付金の対応をされておられる職員さんで、しゃべるのもままならぬほど咳をされている方がいる。またコロナが流行り始め、皆が咳には敏感であると思う。				
咳が落ち着くまで人と接する業務から外す等、周囲に配慮してほしい。				

令和6年度 市民の声提案箱 回答

●市職員の駐車位置について

市役所の窓口で見たことがあるので職員の方かと思うが、いつも決まった時間に市役所近くのコンビニやみなとテラスに車を停めて市役所内に入っていられる。職員駐車場は設けていないのか。

回答内容

○定額減税補足給付金会場の位置、職員について

定額減税補足給付金の受付業務につきましては、通常の税務課所管の業務とは異なり、

- ・短期間に多くのお客様が来られること
- ・窓口での相談(申請)に時間を要すること
- ・業務実施に伴い、申請書類等を管理する場所の確保が必要なこと
- ・申請受付に従事する職員が複数であること
- ・受け付けた申請内容を入力する端末が複数台必要なこと

などの理由で、窓口の混雑を避けるためにも、例年開設する確定申告受付業務と同様に、保健相談センター2階会議室に専用の受付窓口を設置したところです。

受付会場が分かりにくいとのご指摘につきましては、税務課窓口をはじめ庁舎入口への案内図貼付、市役所敷地内の複数箇所での案内看板の設置、税務課窓口に来られたお客様への職員による口頭での案内と経路図の配布など、申請者が受付会場にスムーズに来場できるよう対応したところです。

また、風邪症状がある職員の窓口対応により、お客様を不安にさせたことは大変申し訳ありませんでした。窓口対応を行う職員に風邪症状がみられる場合には、病院での受診とマスク着用を促すとともに、ご提案のとおり、症状が改善するまでは窓口業務を控えるよう、職員を配置してまいります。

○定額減税補足給付金会場の空調について

職員の健康管理について、ご提案者様に心配をおかけし、申し訳ありませんでした。市役所では、庁舎全体で空調を管理し、冷房の設定温度を28℃にしております。お客様も含めて快適にご利用いただけるよう、事務室の室温や外気温等の状況を随時確認し、良好な職場環境の維持に努めています。

○市職員の駐車位置について

自家用車で通勤する職員は、市役所周辺の職員駐車場に駐車していますが、市役所閉庁時（平日17時15分以降、土日祝日）につきましては、市役所駐車場（みなとテラス駐車場を含む。）の利用に関して、原則、制限をいたしておりません。

ご指摘の、市役所開庁時間中に市役所近くのコンビニやみなとテラスに駐車したまま業務を行っていると思われる職員の特定には至っておりませんが、不適切な駐車が認められる場合には、厳しく指導してまいります。

令和6年度 市民の声提案箱 回答

※市役所の開庁時間

月曜日～金曜日（土日祝日及び12月29日～1月3日は閉庁）

8時30分～17時15分まで。

番号	受付日	回答日	回答方法	担当課
37	8月30日	9月10日	郵送	生涯学習課、総務課

提案内容

●市民プールの使い方について

- （1）女子シャワー室を、一部の方が長時間使用していて使えないため、いつもシャワーできずに帰ることになる。改善してほしい。
- （2）大人一人が1レーンを専用使用している横で、子どもたちがギュウギュウになって利用している時がある。その日の利用状況に応じてレーンの使い方を考えてほしい。

●本庁舎西側入り口について

西側玄関入り口付近に定額減税関係に限らず、色々な案内がありすぎてわかりにくい。

回答内容

○市民プールの使い方について

市民温水プールの管理者である「特定非営利活動法人境港スイミングスクール」に、利用状況を確認しましたので、ご報告いたします。

- （1）シャワー室の利用について、同様のご意見をいただいていたことから、女子シャワー室の扉に、長時間の利用を控える旨の内容を掲示し、注意喚起しているところです。
- （2）健康増進、機能回復訓練等を目的として歩く方のための「歩くレーン」、泳ぎたい方のための「泳ぐレーン」、その他、友達や親子で楽しみたい方のための「フリーレーン」という、目的別のレーン運用をしており、利用者の状況に応じて、それぞれのレーン数を増減しています。スイミングスクールなど、レーンを専用使用されている時間帯においては、フリーレーンが十分に確保できない場合もあります。ご理解いただきますようお願いいたします。

なお、混雑している状況においても、監視員がしっかりと利用者の安全確認を行っておりますので、安心してご利用ください。

今回いただいたご意見は、施設管理者と情報共有し、対応してまいります。

○本庁舎西側入り口について

令和6年度 市民の声提案箱 回答

ご意見をいただきました本庁舎西側玄関付近の案内表示につきまして、定額減税補足給付金の案内看板等をはじめ、多数の案内表示・貼り紙により、分かりにくい状況となっておりました。

ご指摘を受け、簡潔で分かりやすい案内表示となるよう、表示物等の整理・工夫を行ってまいります。